



vol. 26
ギカイホウコク
10
OCT 2022

ボーナスアップ 3年ぶりの勧告に 門川市長の判断 やいかに・・・？



特集 9月議会・前半戦 & 人事委勧告

2月議会での要望がまたひとつ実現！
キッチンカーの営業許可が大幅見直し

すがや浩平

京都市議会議員事務所

市政に関するご意見・ご要望をお待ちしております。

日本維新の会への入党を希望する。 選挙(立候補)に興味がある。 ポスター掲示を許可する。

お名前	フリガナ	ご連絡先	() -
ご住所	〒		

※ ご記入いただいた個人情報は、ご連絡以外の目的では使用いたしません。

FAX	1 上記に記入し、キリトリ線で切る	2 右記番号までFAXする	3 後日ご連絡させていただきます	Fax 075-493-6564
Email	1 QRコードを読み取るかメールアドレスを入力する	2 項目を記入し、送信する	3 後日ご返信させていただきます	Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

※ 上記の枠内にご記入のうえ、写真に撮ったものをメールに添付し送信いただいても大丈夫です。



日本維新の会 党員・候補者募集

日本維新の会では、党の綱領にご賛同いただき入党くださる方と立候補者を募集しています。入党には年額2千円の党費と審査が、立候補には公募申請がそれぞれ必要となります。詳しくは「京都維新の会」ウェブサイトにてご確認ください。 <http://kyoto-ishin.jp/>



▲ポスター(A2サイズ)

毎月第2土曜日に議会報告会を行なっています。

私、京都市議会議員の菅谷浩平は、毎月定例の議会報告会を下記の通り開催しております。是非ともお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしております。

[日時] 毎月第2土曜日夕方5時～6時 [場所] 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

ポスター掲示ご協力のお願ひ (ポスター/A2サイズ タテ594mm×ヨコ420mm)
ご自宅などの外壁・窓ガラス・フェンスなど、ポスターの掲示を許可していただける場所を探しています。

著作権法上、本紙掲載の写真、図、文章及びデザインの無断転載、借用、複製は禁じられております。

9月議会・前半戦&人事委勧告

01 京都市9月議会

コロナ対策など総額約145億円の補正予算成立
国の現金5万円給付の追加補正は全会一致で可決

京都市9月議会が9月21日に開会し、市は新型コロナウイルス対策を中心とした総額145億4600万円の2022年度一般会計補正予算案や、中央卸売市場第一市場の完成時期を来年に延期する工事請負契約議案のほか、市野外活動施設である三重県の奥志摩みさきの家と右京区の京北山国の家を廃止する条例案、市の2021年度各種決算の認定など計61議案を市議会に提出した。

市議会は9月22日に予算特別委員会を開いて先に補正予算案を審議したのち、9月30日の本会議にて同予算案を賛成多数で可決した。補正予算案の主な内訳は以下の通り。▽オミクロン株対応の新型コロナウイルスの追加接種や



▲9月議会は11月2日までの43日間の日程で審議される

医療従事者らへの4回目接種など68億500万円 ▽検査・保健所体制の確保など 70億1400万円 ▽市役所北庁舎新築工事の追加費用 6300万円 など
また、物価高対策として全額を国の予備費でおこなう住民税非課税世帯などへの現金5万円給付の事業費138億7000万円の追加の補正予算案も9月30日の本会議にて全会一致で可決された。

02 京都市人事委員会勧告

ボーナス引き上げ勧告で約8億円の人件費増も：
財政難の京都市：門川市長はどう判断するのか!?

京都市人事委員会は9月12日、市職員冬のボーナス(期末・勤勉手当)の支給月数を3年ぶりに0・10カ月分引き上げ、今年度の合計で4・40カ月分とするよう門川京都市長らに勧告した。

市人事委員会によると、市内の民間事業所(従業員50人以上)149社を調査した結果、今年7月までの1年間のボーナスの平均支給月数が4・42カ月分だったのに対し、市職員は4・30カ月分と民間を0・12カ月分下回っており、引き上げが適当であると勧告した。一方で、今年4月時点の市職員の平均月給は39万4907円と、民間の平均の39万5015円とほぼ同額だったため、改定は適当でないと判断された。



▲ボーナス引き上げなどの勧告を受ける門川京都市長

市人事委員会から勧告を受けた門川市長は、「人事委員会の勧告は尊重すべきものと認識している。国や他都市の動向を踏まえて検討したい」と述べた。しかし、勧告どおりに冬のボーナスの引き上げが実施されると、市の人件費は一般会計ベースだけで約8億円も増加することになる。果たして、門川市長の判断と市民の反応やいかに。

2月議会での要望がまたひとつ実現！ キッチンカーの営業許可が大幅見直し

10月1日以降の申請は府と市のいずれかでOK
申請にかかる手間も費用も従来のおよそ半分に！

先月号でお伝えした京都市野外活動施設の奥志摩みさきの家の廃止に続き、同じく今年の2月議会ですに見直しを求めていたキッチンカーによる京都市内全域での営業許可の相互乗入れが実現することになった。

これまでキッチンカーによる飲食店営業を府内全域でおこなう場合、京都市と京都府(京都市以外)のそれぞれの営業許可を受ける必要があったが、市は府と調整をお



▲2月議会でキッチンカーの営業許可の一元化を市に求める

こない、10月1日以降に府内のいずれかの保健所などで営業許可を受けたキッチンカーについては府内全域での営業を可能とした。これにより、営業許可の申請にかかる手間と費用は従来の半分ほどで済むことになった。

お問い合わせ

▽京都市保健福祉局医療衛生推進室
医療衛生企画課(食品安全担当)
電話(075・222・3429)
FAX(075・213・2997)



▲これまで府と市で営業許可が別々に必要だったキッチンカー

京都市議会議員・北区 菅谷 浩平 (36)

すがやこうへい



所属政党/日本維新の会
党の役職/京都府総支部幹事長代理
地域活動/消防団・少年補導・子ども見守り隊ほか

1986年に京都府京丹後市網野町で生まれる。京都府立網野高校、明治大学法学部を卒業後、大和証券株式会社で営業マンとして働く。2015年に28歳で京都市議選に北区から立候補し初当選。公約に掲げた議員報酬30%カットは自主的に実行中。

編集後記 Editor's note

みなさんは、人事委員会勧告という制度をご存じだろうか。京都市人事委員会では、市職員にストライキなどの労働基本権が制約されているなどの理由から、第三者機関として民間企業の給与水準などを毎年調査し、公民の格差を埋める形で基本給やボーナス(期末・勤勉手当)などの改定を市長と議会に勧告している。この勧告はあくまでも公民の給与差などの調査に基づく改定であって、市の財政問題などはまったく考慮されていない。最終的には勧告を受けた門川市長の判断と市議会の議決に委ねられているが、市が財政難の折、政治家が一体のような判断を下すのか、ぜひご注目をいただきたい。

菅谷浩平 京都市議会議員事務所

〒603-8232 京都市北区紫野東野町20-1
Tel 075-493-6564
Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp



www.sugayakohei.com

@sugayakohei facebook.com/sugayakohei @sugayakohei